



緊急事態宣言が延長されました。一年前も宣言が出されていましたが、その時と同じような緊張感をもって生活していますか。以前には無かった変異ウイルスが登場し、更にイギリス型から感染力の強いインド型が猛威を振るうのではないかと、報道されています。感染予防は、以前と変わりはありません。変異ウイルスの特徴を知り、感染を予防してください。

『変異ウイルス』を予防するには

今までの感染予防と同じですが、感染力が強いです

* 『密閉』『密集』『密接』のすべてに注意してください。『3密』だけではありません。

『2密』『1密』でも感染しています。

* 飛沫（ひまつ）感染防止のために不織布マスクの着用と換気の徹底が推奨されています



『コロナ禍での熱中症予防行動のポイント』

① 暑さを避けましょう。

- ・感染症予防のため、換気扇や窓開放によって換気を確保しつつ、エアコンの温度設定をこまめに調整
- ・暑い日や時間帯は無理をしない。・涼しい服装にする。
- ・急に暑くなった日等は特に注意する。

② 適宜マスクをはずしましょう。

- ・気温・湿度の高い中でのマスク着用は要注意。
- ・屋外で十分な距離を確保できる場合には、マスクをはずす。
- ・マスクを着用している時は、負荷のかかる作業や運動を避け、周囲の人と距離を十分にとった上で、適宜マスクをはずして休憩をとる。

③ こまめに水分補給しましょう。

- ・のどが渇く前に水分補給をし、大量に汗をかいた時は塩分も忘れずに摂る。

④ 日頃から体温測定、健康チェックをしましょう。

- ・体調が悪いと感じた時は、無理せず自宅で休む。

⑤ 暑さに備えた体作りをしましょう。



『セアカゴケグモによる咬傷事故防止について』

コロナ感染防止のため公共施設や学校の部活動などについて長期間休止していることから、セアカゴケグモが生息しやすい環境となる恐れがありますので、注意して活動しましょう。



セアカゴケグモは強い毒性を持っています。攻撃性はなく、おとなしいクモです。素手でさわらない限りかまれることはありません。

生息場所（身近なところで発見されています）

- ・排水溝の側面やふたの裏
- ・花壇周りのブロックのくぼみや穴、プランターと壁の隙間、空の植木鉢
- ・自動販売機の裏、クーラー室外機の裏等々

① このクモは強い毒性を持っていますが、攻撃性はなく素手で触らなければ、咬まれることはありません。

② 咬まれたら、傷口を流水で洗い、患部を冷やします。包帯や止血帯は使用しないほうがいいでしょう。

③ 直ちに病院に行って治療を受けます。（咬まれたクモを殺して持参すると適切な治療につながります。）